

# まちの話題

## 自分だけの器が完成

ポーセラーツ体験教室



絵柄を貼り付けた磁器を窯で焼くと完成

磁器の絵付けが簡単にできるポーセラーツを体験してもらおうと、12月24日、ポーセラーツ教室が町図書館で開かれました。講師は、ポーセラーツ愛好者のグループ、白磁工房ムーンドロップ代表の宇田妃登美さん（下榎）。教室では、白い磁器のコーヒークップ、湯のみ、茶碗などにシール状の絵柄を貼り付けるだけで簡単に自分オリジナルの食器ができるとあって、参加者は「簡単にできてすごく楽しい」と話しながら、思い思いの絵柄を器に貼り付けていきました。

あなたの声や地域、職場での話題をお寄せください。  
☆役場総務企画課まで（電話72・0331）

## 保育所へお餅のプレゼント

日野国際交流協会が保育所を訪問

子どもたちに元気で冬を過ごしてもらおうと、12月10日、日野国際交流協会（小谷博徳会長）が、ひのっこ保育所と黒坂保育所を訪問、5色のもちをプレゼントしました。ひと足早くサンタの帽子を被った小谷会長は、「これ、なーんだ」と餅の材料を園児らに答えても

らい、「みんな元気に良い正月を迎えてください」とあいさつしました。プレゼントした餅は、白い餅のほか、ほうれんそう、人参、かぼちゃ、紫いもが入った色とりどりのもの。おやつとして園児みんなで食べ、「とてもおいしい」と評判でした。



材料は日野高校の生徒たちが育てたもち米

## 音楽と花のプレゼント

日野中学校吹奏楽部あいご訪問



少人数ながら力強い演奏を披露

まちのお年寄りに楽しい一年を過ごしてもらおうと、1月7日、日野中学校吹奏楽部の生徒が、社会福祉法人日翔会特別養護老人ホームあいご（根雨）を訪問しました。生徒らは、当日行われた新年会のゲストとして出演、「涙そうそう」「千の風になつて」「演歌メドレー」など、なじみ深い歌謡曲など5曲を披露したほか、生徒自身が司会を務めるための楽器紹介などの楽しいひとときを提供し、約30人の入所者からは大きな拍手が送られました。

また、日野中学校で取り組んでいる「人權の花運動」の一つとして、生徒が育てたチューリップの鉢植えなどが入所者らに贈られました。



恒例の獅子舞い。縁起を求めて参拝客も参加

## 多くの参拝客が開運を祈願

金持神社初もうで

2008年の始まりとなる元旦から、まちの代表的な観光地、金持神社（金持）へ県内外から多くの観光客が初もうでに訪れ、家内安全や開運を祈願しました。

大みそかの夜には、参道脇にボランティア手づくりのろうそくが置かれ、神秘的な雰囲気の中で参拝客を迎えたほか、札所付近では、年越しそばなどの屋台も出店、訪れた人の体を温めました。

また、元旦の朝には、神社境内で金持青年会による獅子舞いも披露され、華やかな年明けとなりました。

## 雪に映える鮮やかなオシドリ

オシドリ観察小屋も盛況



寒さの中、早朝から観察客が訪れる

年末年始にかけ、日野川沿いのオシドリ観察小屋（根雨）も、多くの観察客でにぎわいました。

シーズン中は年中無休とあって、オシドリ保護に取り組むオシドリグループ（池岡幸三代表）の会員らは、早朝から雪かきなどを行い、観察客を迎える準備を整えていました。

元旦から1月3日にかけての観察客は、延べ約600人。岡山県や兵庫県など県外からも多くの人が訪れ、雪景色と見事な色の対比をみせるオシドリの愛らしい姿に感嘆しながら観察や撮影をしていました。

### 町子ども育成会議からの提案

12月12日、第7回会議を開き、「提言の取りまとめ」について議論されました。

これまで協議してきた様々な議題の中から、この会議の目的の観点に立ち、次の5つの提言がまとめられました。

小規模で、少人数学級の特性を生かした教育を推進し、小学校の統合は考えないで、少人数指導や特別支援教育の充実を図る。

それぞれの小中学校が、家庭・地域などと連携しながら、人間関係を深める活動やコミュニケーション力を高める特色ある学校づくりを推進する。

小学校からの英語活動の導入など、次期改訂学習指導要領の基本理念に対応し、小中一貫教育を検討する。

保育所・小・中・高校及び地域と連携し、体験学習等をさらに導入し、郷土愛、歴史・文化を大切にすることや、勤労の尊さ、規範意識向上の学習を推進する。

子どもたちを健全に、安全に育成するための教育的住民運動（家庭の日、ノーテレビデー等）を展開する。

以上の提言は教育委員会で検討し、まちの児童生徒の教育環境充実のため、教育施策に反映していきます。

### 教育委員会からのお知らせ 第1回町教育委員会開催

1月10日、第1回の町教育委員会を開き、次の議案について審議・承認されました。

**議案** 日野町自立政策推進大綱に対する教育委員会の方針について「自立政策推進のための重点事項として、平成19年度を目標に、学校のあり方について、小学校統合の是非を含め総合的に検討することとされており、町子ども育成会議からの提言も踏まえ、根雨・黒坂小学校は現状の学校規模を維持し、統合を考えないで、各々の長所・利点を生かした教育を推進することなどの方向性を決定しました。

**議案** 教育長の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する条例の一部改正の申出について「教育長の給料については、平成20年3月31日まで減額することとしていますが、さらに1年間延長することとします。